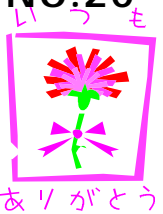


つながろう！絆・連合



発行：連合（総合組織局・連帯活動局）

電話 03-5295-0513 FAX 03-5295-0547 rentai@sv.rengo-net.or.jp

日本労働組合総連合会（連合） <http://www.jtuc-rengo.or.jp/>

台風26号で伊豆大島に甚大な被害

台風26号による土石流により東京都大島町(伊豆大島)では甚大な被害がでました。亡くなられた方々、被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。現在、連合東京が被災状況を集約しておりますので、詳細がわかり次第、状況をお伝えします。

また、9月15日から16日にかけて日本列島を襲った台風18号で大きな被害を受けた連合京都へ、組合員の皆さんからお預かりしている「連合・愛のカンパ」から、救済・支援を行うこととしました。さらに連合滋賀への対応についても検討しております。一日も早く、元の生活に戻られることをお祈りしています。

引き続き台風27号・28号が襲来することが予想されています。どうか今一度、自然災害への備えを固めてください。宜しくお祈りいたします。

情報労連の
取り組み紹介

福島のお米！

～3ヶ月間で10,796袋を販売～

情報労連では、東日本大震災被災地の復興・再生支援として、連合福島と連携して「会津コシヒカリ」を購入する活動を展開してきました。さらに、本年1月には安全性確保に全力を挙げるJA全農福島の工場を視察し、風評被害の払拭に向けた取り組みを情報労連の機関誌等で展開してきました。その結果、情報労連全体で2012年12月から翌年2月までの3ヶ月間で、合計10,796袋、金額にして4,227万円を売り上げることが出来ました。販売元のJA全農福島の関係者が情報労連中央本部を訪れ、風評被害に対しての全国的な支援に対して『組織を挙げた取り組みと多くの皆さんの善意に



ふっくら、もっちりもち！
(筆者宅にて炊飯)

JA全農福島工場視察



勇気づけられており、心から感謝したい』とお礼の言葉を頂きました。お米を購入することで「福島県の支援」また福島の米が美味しく安心してあることをアピールすることを目的として取り組んだキャンペーンでしたが、お米以外にも福島県では農畜産物の自主検査や全頭検査の取り組みで安全体制を確立しており、情報労連では引き続き組合員に向けて、正確な情報と福島県産農畜産物の魅力を伝え、風評被害の払拭の一助となるよう、被災地支援の取り組みを進めていきます。(情報労連・宮原中央執行委員筆) 以上

本ニュースは、全国の皆さんの声をベースに発行していきます。「こんな取り組みしているよ」「今、現地はこうなっている」などの声や写真をぜひお寄せください。お待ちしております！

連合連帯活動局・西野 TEL03-5295-0513 FAX03-5295-0547 rentai@sv.rengo-net.or.jp